

えるぷ にゅーす

No.4

2009年6月8日発行
発行元；(株)E L P

**廃棄物が温水ボイラーの燃料になります！…ゴミがなくなる日が来る?!
木質バイオマス，廃プラ，一般ごみまで、固体可燃物なら何でも燃料に！**

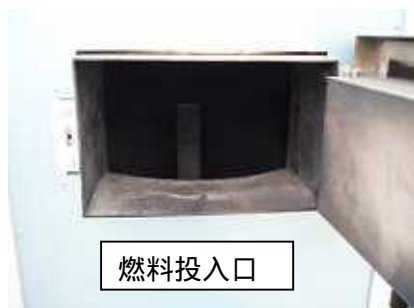
茨城県つくば市下別府の**ポルタ(株)**さん敷地内に、廃棄物を液体燃料に変換する必要なく、固体のまま燃料として使える温水ボイラーが設置されたので、6月5日に早速見学に行ってきました。以下写真がそのボイラーです。**製造元は昭和機工(株)さん(牛久市柏田町)です。**



今回、新潟県柏崎市の方で作られたRPF (廃プラや紙、木屑などをまとめて固形化したもの)と家庭で出る廃プラ、油がつまっているひまわりの種などを試しに燃やしてみました。



ボイラー前面の投入口から入れられるサイズにすれば全て燃料にできます。下の写真は、RPF 1を投入したところです。この後スイッチを入れれば温水を作ります。



スイッチ&制御部分



排出用の蛇口をひねるとお湯が出てきます。

右の写真は、最初だけ使う灯油のタンクです。また水道から水を供給するため、ホースをつないでいます。スイッチを入れて数分で、下の写真のように 60 度まで上がりました。



灯油タンク



燃焼の様子



水道からホースで水を供給



お湯を出しています



湯温 60



炉内は、800 度から 1000 度くらいになるので、完全燃焼しているときは、ほとんど煙突からの煙は出ません。

湯温 100



湯温が 100 を超えると、後ろの排水パイプから安全のためお湯が出てきます。

煙が出ていません(ダイオキシンを分解)



後ろ排水パイプから出るお湯

右下の写真は、残渣口からの燃焼状況を見たところ。



廃プラやひまわりの種も同様に燃料として使えることが、確かめられました。

使い方は、とても簡単で、手軽に使えるボイラーです。

残渣口から燃焼状況確認



【お問合せ先】 エコと地産地消をプロデュース
株式会社 ELP (エルプ)・・・Eco&Locality Produce

茨城県龍ヶ崎市大徳町 7 7 8 番地 9 上土井ホームズ 2 - A

TEL・FAX 0297-64-8718 担当:塩川(080-3426-6874)

URL <http://co-elp.com/>

